

病院長挨拶



信頼される地域の中核病院への着実な歩み

病院玄関ホールに模型を展示している新病院の建設状況については、正月早々に、上棟式、いわゆる棟上げを行うことができました。今年の秋には、建物が完成し、設備・機器などの移転作業を経て、来年の正月は新病院で迎える予定です。鉄骨 4 階建ての屋上からの見晴らしは、360 度森が拡がり、遙か地平の彼方には、北に日光連山、東に筑波山、南に富士山を眺望するという、素晴らしい大パノラマが展開しています。駐車場は広大で、建物内部も様相が一変します。皆様、是非ご期待ください。

平成 26 年度には医師 6 名が新たに加わり、4 月からは、さらに数名の医師の増員が予定されています。次第に新小山市市民病院の診療の厚みが増しています。小山地区で発生した脳卒中や心臓病は全て、本院で 24 時間救命救急治療できることを目標にしています。がんの手術、化学療法や緩和ケアにも力を入れています。白内障手術は以前のレベルを遥かに超えて定着しました。他の眼科手術も本院で実施できないか検討しています。新病院では、集中治療室や手術室が充実しますので、心臓手術などさらなる高度医療の発展が期待できます。

紹介・逆紹介を介した地域の医療機関との連携も順調に進んでおり、新小山市市民病院と地域の「かかりつけ医」が協同して、個々の患者の皆様の状況に密着した、きめ細かい医療を提供するという、本来あるべき地域医療の構図が出来上がりつつあります。県内で「地域医療支援病院」の空白地域だった小山地区に本院が認定される可能性が高くなりました。

これからも、新市民病院は、真に「市民の病院」となるあゆみを続けて行きます。皆様に愛され、信頼される地域の中核病院となるよう頑張ります。

平成 27 年 3 月

新小山市市民病院 理事長・病院長 島田 和 幸



花粉症の季節です。



医療技術部 薬剤部門 薬剤師 川上 啓子

花粉の季節到来・・・花粉症の治療で耳鼻科・眼科から点耳液・点鼻液・点眼液を出される機会が増えるのではないかと思います。下記の方法を参考にして頂き、使い方がよく分からない時や、うまく出来ない時、又何かお気づきの点がありましたら、いつでも薬剤師にお尋ね下さい。

1. 点耳液（耳の中の消炎・殺菌・耳垢の軟化などに使用）・・・点耳・耳浴があります

(1) 手を洗う。容器を 2～3 分手に持って人肌まで温める。

(冷たいまま点耳すると「めまい」を起こすことがあります)

(2) 点耳する方の耳を上にして、頭を傾げるか横向きに寝て、耳たぶを後ろに引っ張り、指示された滴数を入れる。

(3) その後同じ姿勢でいる（点耳の場合/約 5 分、耳浴の場合/約 10 分）。頭を戻し、流れ出た液を拭きとる。

2. 点鼻液（鼻腔の消炎・殺菌・収れん等に使用）・・・滴下する場合と噴霧する場合があります

(1) 鼻を軽くかみ、出来るだけ鼻の通りを良くする。手をきれいに洗う。

＜滴下して使用する場合＞

(2) 頭を後方に傾け、鼻が上に向くようにして鼻腔内に指示された滴数を滴下する。

その後 5～10 分位同じ姿勢でいる。

＜噴霧して使用する場合＞

(2) 少し下を向いて鼻にまっすぐいれ、息を吸いながら噴霧する。

※注意；使用の際はそれぞれの使用書をよく読んで使って下さい。

3. 点眼液（一般にめぐすりと言われるもの）

(1) 手を洗う。上を向いて眼を開き、下まぶたを静かに引く。点眼ピンの先が眼にふれないように近づける。

(2) 下まぶたに 1 滴落とし、目を閉じる。目頭を指で 1～2 分おさえる。

※注意!! 2 種類以上点眼液をつける場合・・・5 分（最低でも 2～3 分）あいだをあけて下さい。



接遇研修会を開催しました



患者サービス向上委員会では、病院を利用される患者さん・ご家族の皆さんや職員からサービス改善のためのご意見をいただき、また職員に接遇に関する教育・研修を実施することにより、患者さんへのサービスの向上を図る目的で活動しています。

毎日交代で実施しているあいさつ運動は、玄関前に立ってみて、改めてあいさつが大切であることに気づくと同時に、患者さんが病院にいらした時に困ってしまうこと分らないことを、職員1人1人が患者さんの立場に立って考え直す貴重な時間であると感じています。

さて、先日3月2日(月)に、院内全職員を対象に接遇研修会を開催しました。講師にお招きした先生は、ANAビジネスソリューション株式会社の 上倉 直美 先生です。『患者さんの心理を考える』をテーマに、忙しかったりするとついやってしまいがちな行動や受け答え方とその時の患者さんがどう思ったのかどう感じ受け取ったのかと言った心理を、ビデオを使って詳しく説明して下さいました。普段の私たちの態度を考え直さなくてはいけないと再確認させられたとても有意義な講義になりました。グループディスカッションでは、患者さんからの苦情をもとにどんな改善点があるのか考える時間もありました。

今回の研修を胸に、志を新たに患者さんとの接し方に気を配るとともに、毎日のあいさつに自ら励む職員の様子を、“変わったな”と感じていただけるように努力していきたいと思ひます。

今後も職員一同、病院においでになるすべての方に気持ち良く過ごしていただけるよう、接遇の改善に努めていきたいと思ひています。



健康公開講座 開催決定!

今年も小山市内4会場を巡回して、島田病院長の『ミニ講演会～家族の健康をまもる～』を開催することになりました。ここでしか聞けない貴重な話が盛り沢山です。各日とも質疑応答の時間も設けたいと思っております。日頃からご心配されている悩み事や気になること、ちょっとした事でもなんでも結構です。是非この機会に病院長や認定看護師に聞いてみて下さい。少しでも解決出来ることを祈り、ご来場を心からお待ちしております。

1. 島田病院長による健康講演会『家族の健康をまもる』& 院長と語る会
2. 認定看護師（認知症または摂食・嚥下）による健康講座

※お問い合わせは、総務課（ ☎21-3868 ）までお電話ください。

日 ち	時 間	会 場
6月 6日 (土)	14:00~16:00	中央公民館 視聴覚室
6月13日 (土)	14:00~16:00	間々田公民館 多目的ホール
6月21日 (日)	14:00~16:00	城南交流センター (ゆめまち)
6月27日 (土)	14:00~16:00	桑 公 民 館